

ECOい話! 次世代照明



照明は、省エネタイプのLEDや蛍光灯を使いましょう!

照明は、私たちの生活や社会にとってなくてはならないものです。照明はエネルギー使用量が意外に多く、家庭における電力使用は冷蔵庫に続き2番目です。照明のエネルギー使用量を減らし、効率よく対象を照らすために開発が進められているのが次世代照明です。最も開発が進み、普及への期待が大きいのがLEDです。LEDは、ろうそく・電球・蛍光灯に続く第4の照明です。少ない電力で明るく輝き、寿命が長く、割れにくいといった優れた特徴を多く持ちます。特に寿命については白熱電球の約40倍に達し、光源部分の寿命も従来の蛍光灯に比べて約7倍です。このため、買い替えの手間や廃棄物の発生を少なくすることができますが、1個当たりの価格が白熱電球の10倍以上するため、長い目で見れば元が取れるとわかっていても、消費者としては購入しにくいのが現状です。電球型蛍光灯は、形は従来の白熱電球に似ているが、中身は蛍光灯という優れたものです。白熱電球の数倍から十数倍長持ちし、年間の電気代を4分の1程度に減らすことが可能です。オフィスや工場でも、蛍光灯に代わるLEDや蛍光灯が実用化されており、徐々に次世代型の照明が浸透しております。LEDに続く新たな次世代照明として注目されているのが有機EL照明です。電気を通すガラスやフィルムに有機物を薄く塗り、電圧をかけて光らせる技術で、実用間近です。次世代照明の課題は、低価格化と性能の更なる向上となっています。

? 家づくりなんでも相談室 Q&A!?


Q ベタ基礎のメリットとデメリットを教えてください!!

A 基礎の種類として一般的なものは布基礎とベタ基礎です。ベタ基礎は、基礎の立ち上がりだけでなく、底板一面が鉄筋コンクリートになっている基礎です。建物の重さを底面全体で受け止める為に建物の重さが分散されます。その為、軟弱な地盤に向いています。建物の加重が均等にかかるので不同沈下や建物の狂いが生じにくく、地面をコンクリートで覆うので地面から上がってくる湿気を防ぎ、シロアリの侵入も防いでくれるというメリットがあります。デメリットとしては、ベタ基礎は頑丈な分コンクリートの量が増えるので、基礎自体の重量が布基礎より重くなります。地震力などが働いた時に、重ければ重いほど力を受けやすいので不利になります。また、金額もベタ基礎の方が高くなります。

家づくり・なんでも相談窓口 Eメール → yamatoya@gem.bbiq.jp

大和屋ホームのホームページ 更新中



大和屋ホーム 検索 

「一本の映画のような家づくり」
ご家族の想いがたくさんつまんだ家づくり
心をこめて想いをカタチに!
ひとつひとつの家が私たちの自慢です。

〒883-0021 宮崎県日向市大字野光寺1115

TEL.0982-95-0330

<http://www.yamatoyahome.jp> yamatoya@gem.bbiq.jp



大和屋ホーム